

室内置きができる家庭用高温バイオ式生ごみ処理機
「キッチンマジック」第2弾 (BGD-X180) を発売

- 最大生ごみ処理量を 1.8kg(週1回)とし使いやすさをさらに向上 -

日立ホーム&ライフソリューション株式会社(取締役社長:石垣 忠彦)は、最大の生ごみ処理量を従来の 1.5kg から 1.8kg^{*1}へ 20%アップ(当社従来機比「BGD-X150」)し、室内置きとして、使いやすさをさらに向上した家庭用高温バイオ生ごみ処理機「キッチンマジック (BGD-X180)」を3月20日から発売します。

*1 週1回。

価格及び発売日

方式	型式	希望小売価格	発売日	当初生産台数
バイオ式	BGD-X180	93,450 円 (税抜 89,000 円)	3月20日	3,000 台/月

開発背景

当社は、2003年3月に業界初の高温バイオ方式を採用した家庭用生ごみ処理機「キッチンマジック (BGD-X150)」を発売しました。従来のバイオ式に比べ高温バイオ式ならではの「キッチンに置ける(コンパクト)」「手間がいらない(基材交換不要)」等の特長により好評を得ています。また、購入者の愛用者アンケート調査(300人)によると、設置場所は約80%の方が台所で使用しており、約90%の方に満足いただいております。

今回発売する「BGD-X180」は上記愛用者アンケートの要望の中でも多かった、処理性能、使いやすさをさらに改善しました。

その内容は、処理条件の改善などにより最大生ごみ処理量を 1.8kg(週1回)に、ふたのシーリング性、脱臭条件の改善などによる脱臭性能の向上、また運転切換えを2コース(標準・多め)から3コース(標準・多め・最大)に、処理量を三角コーナーのイラストでわかり易く操作パネルに表示するなど、使いやすさをさらに向上しております。

今回キッチンの必需品として、キッチンで手軽に・安心して使えるコンパクトな室内設置型の家庭用高温バイオ式生ごみ処理機を、より使いやすくし、お客様に新しいキッチンスタイルを提案、市場の活性化と普及拡大を図っていきます。

主な仕様

		バイオ式
型 式		BGD-X180
本体希望小売価格		93,450 円(税抜 89,000 円)
設置場所		室内・外兼用
処理方法		好気性高温バイオ処理
予約タイマー		20 時間予約タイマー
処理能力	標準処理量	約 700g/日
	連続最大処理量	約 1.3kg/日
	最大処理量	約 1.8kg (週 1 回)
処理時間	標準処理量 1 回あたり (1)	約 4 時間 30 分
運転音	通常運転時	約 30dB
	攪拌時	約 36dB
電気使用量	電源電圧	AC100V (50/60HZ 共用)
	定格消費電力	490W
	アース	なし
電気代の目安	1 日 1 回 (1)	約 28 円
ランニングコスト (円/月)	電気代 (1)	約 840 円
	交換用基材	不要
本体仕様	外形寸法(mm)W×D×H	218×375×590
	ふたを開放時の高さ	945mm
	本体質量	11kg
コンポスト取り出し		前面より自動取出し
運転切り替え		標準/多め/最大/乾燥
脱臭コース		標準/強力
脱臭装置		ハニカムプラチナ触媒

(1) 標準試験生ごみ約 700g を 1 日で処理(標準運転時)した場合、電気代は 1 kw/h=22 円(税込)で計算。外気温度 20

取扱事業部・照会先

日立ホーム&ライフソリューション株式会社 電化事業部
〒105-8410 東京都港区西新橋2丁目15番12号(日立愛宕別館)
電話:(03)3506-1672(ダイヤルイン)[担当:浜田]

お客様からの問合せ先

お買い物相談センター 0120-312111(フリーダイヤル)

以上

【添付資料】

<高温バイオ式生ごみ処理機「キッチンマジック」(BGD-X180)の主な特長>

1. 室内置きができる高温バイオ式

高温で働きが活性化する微生物を用いた好気性発酵分解方式を採用したので、処理速度が速く、従来型(当社従来機種BGD-300N)が24時間かかるのに比べ、本製品は約4時間30分と短時間ですみます。(標準試験生ごみ約700gを標準コースで運転した場合)。また高温処理なので、おが屑などを使わずに水分調整ができるため、基材の交換、追加も不要で手間がかかりません。ごみ出しも約1カ月に1回ですみます(標準試験生ごみ約700gを標準コースで運転した場合)。

予約タイマーを使えば、1日分の生ごみを深夜寝ている間にまとめて処理運転することができます。処理運転時間以外は、生ごみの投入の都度、生ごみを混ぜ合わせる「まぶし運転(約5分間)」を行うのみなので、においや音も気になりません。生ごみが出たら気軽に投入でき、ごみ箱感覚で使うことができます。

設置面積はA4サイズ並みとし、幅わずか22cmのコンパクトでスリムなデザインを実現しました。



2. 最大処理能力が1.8kgにアップ

定期的に運転時間(最大4時間自動延長)を調整することにより、製品本体の大きさを変えずに、最大処理容量を従来比1.2倍の1.8kgにアップしました(当社従来機種BGD-X150比、週1回)。週末など来客で生ごみ量が多くなった時も安心です。1日当りの標準処理容量は従来と同じ約700g/日です。

3. 使いやすい操作パネル

予約、運転コース切替、基材取出し運転などの操作ボタンを大きく、見やすくするとともに、配置も工夫し操作しやすくしました。また量に合わせてきめ細かく運転条件を選べるように標準/多め/最大の3コースを搭載しました。これに合わせ、処理量を三角コーナーのイラストでわかり易く操作パネルに表示するなど、使いやすさをさらに向上しています。

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
